



HANA 奥武蔵の花

施設隣接型小中一貫校 奥武蔵創造学園

飯能市立奥武蔵中学校
学校だより 第4号

令和4年7月1日
校長 安田 孝之

学校で何を学ぶか

ちょっと、重たいテーマですが、実は大切な命題であって、なかなか良い答えを見いだせないところもあるのではないのでしょうか。

私自身は、生徒へは「素敵な大人になるために勉強って大切なんだよ」と話しています。素敵な大人とは、ずいぶんと曖昧な言い回しです

が、大人の私達にとっても「この人素敵な生き方をしているな」と感心させられることが多々あります。他者から魅力的な人間と言わしめる方々は、そう多くいらっしゃるものでもありません。派手な暮らしをしているとか、特別な能力があるといった訳でもありません。多くは自分に正直であり、何かをやる遂げている人が多い印象です。当たり前のことを繰り返す日々の中で、苦労や挫折を感じ、時にはちいさな喜びを得て幸せを実感する・・・地道に生きることのなんとすばらしいことか？！

素敵な大人、というよりも素敵な人間というのは偉ぶらない、穏やかで自身のことをよく知っている者ではないかと私は考えます。子供は大人になるまでに幾多の経験を通して常識を身につけてコミュニティの一員としての自覚をします。学校は、発達段階に応じて教育技術を駆使しつつ、このことを学びとして身につけられるよう取り組んでいます。時代は変わっても、目指すところは同じです。多様な人間関係に揉まれ、時には悩み、そして自己解決能力を育む。チャレンジさせることで様々な人からの影響を受けるのです。子



HANAことば

学校運営協議会を6月8日に開催しました。奥武蔵創造学園学校運営協議会として、小学校と一緒に取り組んでいます。今年度の会長は、金子和弘さんに引き続き受けていただき、井上貢一さんを新たに副会長としてお願いしスタートしました。

学校運営の良き支援者として、また学校運営のご意見番として委員の皆様からお力添えをいただきます。

メンバーは私を含めて以下のとおりです。
金子和弘、井上貢一、萩原昭平、林一夫、北條重男、平沼豊、村嶋豊和、狐塚賢一郎、福島真実（敬称略）

子供を安全な環境に置かせることで過干渉になることは、単なる親の支配に過ぎないのかも知れません。保護者としては、大切に育ててきた我が子の心配はひとしおのこととお察しします。しかし、この加減が難しい・・・

「可愛い子には旅をさせろ」ではありませんが、学校生活は小さな旅路であり、さらに教職員が見守っている安全なものと考えます。学校の勉強は、知識の習得だけではありません。より多くの経験を積み上げることの方が大切なのです。学び舎の所以は、こんなところになるのではないのでしょうか。